

や ちょう 野鳥に エサをあげないで



なぜエサをあげてはいけないの？

エサやりは、人にとっても、^{や せい どう ぶつ}野生動物にとっても、^{ふ こう}不幸なこと。



^{や せい どう ぶつ}野生動物は自然界にあるものを食べて生きています。

人間がエサをやると、^{こ たい すう}個体数が増えすぎ、^{ひ がい}人への被害が増える原因になります。

^{ひ がい}被害を発生させた動物は、やむを得ず^{く じょ}駆除されることもあります。

やさしい気持ちから行った^{おこな}エサやりが、結局は動物たちを苦しめることに
つながってしまいます。^{や ちょう}野鳥へのエサやりはやめましょう。

こんな被害があります



フンで道路、
建物などがよごれる



ごみを
ちらかす



鳴きこえが
うるさい



健康被害
(感染症、アレルギーなど)

ハト・カラス対策

- カラスにとって生ごみは栄養価の高いエサです。
ごみの出し方が悪いと、カラスが増える原因になるので、
ルールを守って出しましょう。



ごみの出し方については、下記までお問い合わせください。

品川区清掃事務所 • 品川庁舎：03-3490-7051
• 荏原庁舎：03-3786-6552

- 品川区では、繁殖期(3～7月)にカラスが人間を威嚇・
攻撃してくる場合、巣等の撤去を行っています。

ご相談は下記までご連絡ください。

カラス・外来種総合窓口：03-3777-1157

※繁殖期のカラスの巣等の撤去以外(ハト等他の野鳥の巣の撤去等)は対象外です。



- ハトはフンがある場所を安全な場所と認識し、集まる習性があります。
ベランダでハトのフンをみつけたら、こまめに掃除をしましょう。



令和2年11月作成

品川区環境課指導調査係

〒140-8715 品川区広町2-1-36

電話 直通：03-5742-6751 FAX：03-5742-6853

ホームページ：<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>